

24 大門中学校区

大門中学校



大津野小学校



校長
明石 早希子
児童数 318人



力を合わそう



伝え合おう

旭丘小学校



児童数 323人



野々浜小学校



校長
甲斐 泰弘
児童数 138人



輝こう



響き合おう

めざす子ども像

自ら考え、学び、自尊感情を高める児童・生徒

1 研究主題

主体的に学び、思考力・判断力・表現力を高める授業づくり

2 育成するスキル&倫理観

課題発見・解決力 思考力・判断力・表現力 主体性・積極性 共感力

3 校区重点取組み

児童・生徒

- (1) 言葉の力を基礎として、基礎的・基本的な学力の定着
- (2) 規範意識の定着と基本的生活習慣の定着
- (3) 生徒指導の三機能の定着(自己肯定感・自己決定力・共感的人間関係の育成)

糸 織

- (1) 力量ある教職員の育成
- (2) 地域との繋がりを組織的に行う
- (3) 小中連携を計画的に行う

4 大門中学校校区5つの約束

生活面

- (1) 早寝・早起き・朝ごはんの習慣を身につける
- (2) あいさつをする
「おはよう」・「こんにちわ」・「こんばんは」・「おやすみ」・「おねがいします」
「ありがとう」
- (3) けじめのある生活をする
 - ① 時間を守る
 - ② 服装を整える

家庭と学校で育てよう心と身体

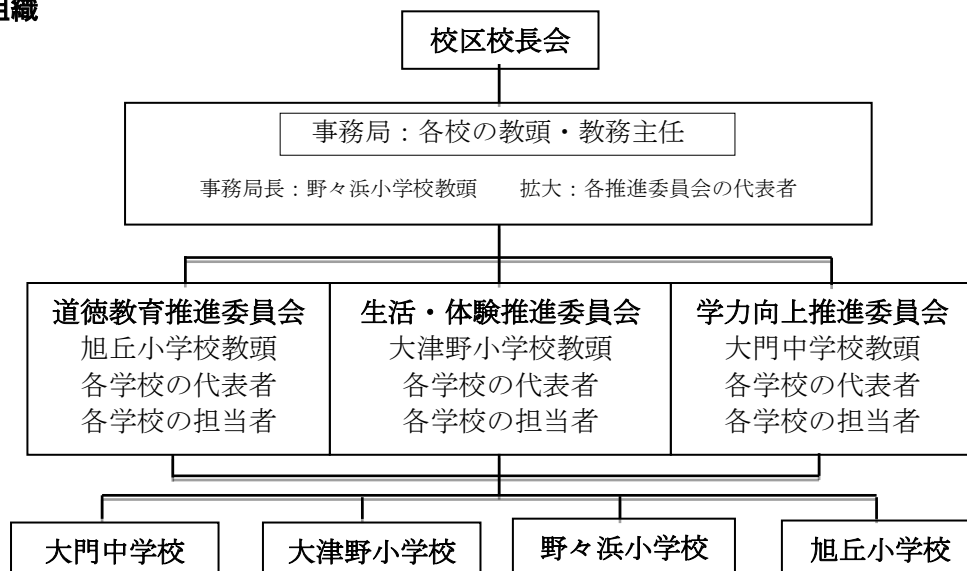
大門中・大津野小・野々浜小・旭丘小

各PTA

学習面

- (4) 毎日家庭学習をする
- (5) 毎日読書をする

5 推進運営組織



道徳教育推進委員会

・道徳の時間を要として、全教育活動を通じて児童・生徒の道徳性を育む「総合単元的な道徳学習」

研究授業

小中合同研修会では、友情・信頼をテーマに研究授業を行います。



事前協議

公開研究会に向けての模擬授業・協議会では、中心発問や価値に迫る発問などを検討します。



学力向上推進委員会

- ・学力テストの分析を生かした授業改善
- ・校内授業研修会へ参加（検証シートの活用）
- ・効果的な繰り返し反復学習（家庭学習がんばり週間の実施）
- ・9年間一貫した学習規律とノート指導（学習課題と整合する学習のまとめ）
- ・「育成すべき“21世紀型スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿」にもつづいた教育の推進



育成すべき “21世紀型スキル &倫理観”	小学校1・2年	小学校3・4年	小学校5・6年 中学校1年	中学校2・3年
課題発見 解決力	自分で疑問や課題を見つけ、生活体験や既習事項をもとにして解決しようとしている。	疑問に思ったことから課題を設定し、生活体験や既習事項、収集した事項を根拠にして解決している。	疑問に思ったことから課題を設定し、生活体験や既習事項、収集した事項を根拠にして解決し、新たな課題を見つけている。	生活や実社会と関連付けた課題を設定し、生活体験や既習事項・収集した事項を根拠にして解決し、新たな課題を見つけている。
思考力・判断力 表現力	生活体験や既習事項から順序立てて自分の考えを持ち、絵や言葉、動作などを駆使して表現している。	生活体験や既習事項から理由や根拠をもとに自分の考えを持ち、絵や言葉、動作など適切な方法を選択し、表現している。	生活体験や既習事項から適切な理由や根拠をもとに、自分の考えを持ち、目的や意図に応じて論理的に説明したり、適切な方法を選択したりして表現している。	生活体験や既習事項から判断の根拠や理由を示しながら自分の考えを述べたり、情報を他者と共有しながら必要な選択をし、表現している。
主体性・積極性	自分がやらなければならない勉強や仕事を進んで行っている。	集団の中で、自分がやるべきことに気付き、進んで行動している。	集団の中で、相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標を持ち、自分から行動している。	集団の中で、相手や場の状況に応じて自分でより高い目標を持ち、粘り強くやり抜くことができるよう行動している。
共感力	身近な人に温かい心で接している。	相手の気持ちを考え、行動している。	相手を思いやることの大切さに気付き、相手の立場を尊重し、行動している。	仲間とともに、何かを成し遂げた成功体験をもとに、人と人とのつながりの中で助け合い励まし合って行動している。

生活体験推進委員会

主体的に取り組む特別活動

- 主体的な児童・生徒の育成
- 自尊感情の向上

めざす子ども像

- ・集団の中で相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標を持ち、自分から行動している（小学校5・6年、中学校1年）
- ・自分自身を真摯に見つめ、自己の良さや個性を伸ばし、充実した生き方を追求しようとしている（中学校2・3年）

小学校・中学校の交流

～児童会・生徒会交流会～

大門中学校の生徒会の役員と小学校3校の児童会役員が集まり、今まで取り組んできた活動内容や工夫について交流します。各校の課題から、大門中学校区の児童会・生徒会で共通して取り組んでいくことについて決め取り組んでいきます。

小学校・中学校の交流

～体育祭・文化祭・あいさつ運動～

大門中学校区では、3校の小学校の児童が大門中学校の体育祭・文化祭で中学校の先輩の応援合戦や合唱の審査をします。毎月1日「あいさつデー」として校区全体であいさつ運動に取り組んでいます。また、各学期に1回、生徒会が各小学校に出向き、児童会と一緒にあいさつ運動を行っています。

学級力アンケート

～学級力レーダーチャート～

アンケートをもとに学級力をレーダーチャートに表し、学級力の実態を明らかにします。その結果をもとに、これからどのようにクラスをよくしていくか、つけたい力や取組を自分たちで考えて、取り組んでいます。

